川上市政7年8カ月の足跡

年	月	項目
50	5	市長に就任
	5	福祉課に手話通訳を配置
	7	ゴミの分別収集スタート(山の下地区をモデルに)
	8	駅南開発スタート
	11	ボランティアニュールーム開設
51	1	公害防止協定23工場と一部改定(無過失責任制を導入)
	1	総合保健センターオープン
	2	阿賀野川公園着工、亀田ゴミ焼却場完成
	4	東中野山小・西幼稚園が開校・開園、市報にいがたが週刊化、東消防署オープン、園芸センターオープン、大気汚染監視テレメータシステム稼動、予防接種は無料に
	5	市政懇談会スタート
	6	保育時間の延長午時3時までが5時半に
	6	住民胃がん検診スタート
52	4	上山小、五十嵐中学校開校
	4	寺尾消防出張所完成
	5	北・西地区保健センターオープン
	6	新潟市生活環境基準策定(シビル・ミニマム)に着手
	8	中地区事務所・公民館オープン
	9	「きれいなまちづくり運動」スタート
	9	航空機騒音防止事業スタート
	10	南浜連絡所オープン
	10	船見下水処理場増設工事完了
	11	音楽文化会館オープン
	3	東消防署新南出張所完成
53	4	竹尾小・坂井東小・上山中学校開校
	4	民間福祉の拠点「社会福祉センター」オープン
	4	学校開放を小・中学校で完全実施
	4	石山連絡所・地区保健センターオープン
	8	東新潟中学校と山二ツにナイター設備
	10	農村総合整備モデル事業に着手
	10	新公害防止条例が施行
	11	大山台に松鶴荘完成、54年11月には特別養護老人ホーム、診察所も完成
	11	潟川憩統所がオープン
54	1	流通センターの事業に着手
	2	新潟市生活環境基準策定、市長に提出される
	4	坂井輪地区センター・保健センターオープン
	4	東曽野木小・南中野山小・西内野小学校開校
	6	中央卸売市場の整備に着手(中卸売場と卸売場)
	7	高齢者事業団発足
	7	盲人ガイドヘルパー制度スタート
	10	消費者保護条例スタート
	10	都市間題懇談会発足
	10	大形連絡所オープン
	10	模写電送ネットワーク完了
	10	山の下消防出張所完成
	10	市民メペジ「赤いろうそくと人魚」上演
	11	鳥屋野総合体育館、屋内プール完成
	12	総合教育センターが西大畑に移転新築
	12	中国ハルビン市と友好都市締結
55	2	小針消防出張所完成
	3	新潟島一周自転車道完成、延長15.1キロ
	4	障害幼児施設「ひしのみ園」完成
	4	西地区公民館オープン
	4	東青山小・東石山中・高志高校開校
	4	西大畑公園の建設に着手
	4	木戸地区コミュニティセンター完成
	5	老人訪問看護事業スタート
	7	中部下水処理場万代排水区から処理開始
	8	鳥屋野地区センター・地区保健センターオープン
	9	老人健康診査60歳以上が対象に
	10	赤塚連絡所オープン
	10	舞潟にさけのふ化場完成
	10	大江山に環境改善センター(大江山連絡所も同居)
	11	休日歯科診療センターオープン
	12	新潟駅東側連絡通路完成
56	1	都市問題懇談会が「あすの新潟」と題す将来構想を市長に提出
	3	東消防署空港前出張所完成
	4	保育時間を30分延長し、午後6時までに
	4	南浜地区に上水道、普及率100%に
	4	明鏡高校開校
	6	新潟市生活環境基準第1次達成計画決まる
	6	山の下東港線立体交差が完成
	6	川岸町団地に県内では初めての車いす住宅4戸が完成
	7	国際友好会館オープン
	8	青少年三川自然の森オープン
	10	鳥屋野総合体育館、体育館棟完成
	11	北地区公民館・保健センターオープン
57	3	大形に消防出張所完成、松浜は全面改築
	4	桜が丘小・江南小・小新中学校開校
	4	新潟駅西側連絡通路の事業着手
	4	もぐらの家完成
	5	駅南口広場オープン
	6	聴覚障害者のためのミニファクス設置
	6	国際障害者年市行動計画決まる〜今後10年の施策を〜
	7	市立業護学校着工、来年3月完成
	7	本川大橋開通
	8	屋外総合体育施設の造成工事始まる
	9	千歳大橋の建設工事始まる
	10	市美術館基本実施設計開始
	10	旧新潟税関の石庫復原
	10	流通センターが一部稼動
	10	北部総合コミュニティセンター着工、来年3月完成
	10	中野小屋連絡所の全面改築に着手、来年10月完成
58	1	東保健所・明石団地完成
	3	赤塚に消防出張所完成(予定)
	3	鳥屋野総合体育館武道館棟が完成(予定)
	4	山潟中学校開校(予定)

川上さん7年8カ月の実績

<生活環境>

①市道舗装率 29.8%、453㌔(49年度末)→61.3%、1100㌔(56年度末)
②公園 102カ所、38.5万㎡、市民一人当たり0.93㎡(49年度末)→306カ所、120.5万㎡、同2.64㎡(56年度末)
③市営住宅 3333戸(49年度末)→1456戸を建設し4375戸に(57年度末)
④下水道 15.9%、6万4千人(49年度末)→22.1%10万人に(56年度末)
船見処理場の増設と中部下水処理場の完成
⑤清掃 3カ所の埋立地を確保し、分別収集を実施
きれいなまちづくり運動と資源回収組合の設立

<都市基盤>

①千歳大橋の建設に着手
②駅南開発に留手、南口広場と東側連絡通路完成
③流通センター一部稼動開始
④山の下東港線立体交差完成
⑤本川大橋開通
⑥都市計画街路、小針線、出来島・上木戸線、小針・坂井線、桜谷小路・青山線、坂井・上新町線、寺尾・小新線の事業推進

<福祉>

①児童福祉
⑦保育園35カ所の建設や助成を行い、定数を5,745人(50年度)から9,030人(57年度)に。
⑧保育時間を午後3時から6時までに延長
②老人福祉
⑦老人健康診査の年齢65歳→60歳に、診査項目も広げた。
⑧ねたきり対策として高齢者事業団を設立。
⑨老人憩いの家13カ所を新設、1カ所全面改築
⑩ひとり暮らし老人対策やねたきり老人対策をキメこまかに実施。
③障害福祉
⑦障害福祉課の新設
⑧ひとりみ園の開設ともぐらの家の用地提供
⑨心身障害者福祉作業所4カ所の設立
⑩母子教室、ことばの相談室を開設
⑪盲人ガイドヘルパー、手話奉仕員の派遣福祉タクシーの助成、ミニファックスの設置

<健康安全>

①公害課を2課に分離し、公害監視体制を強化
②公害防止協定を改定、無過失責任制を導入
③予防接種の無料化
④地区保健センター6カ所新設
⑤消防出張所7カ所新設
⑥市民病院の診療体制を充実

<中小企業・農林水産>

①かけこみ融資・中小企業特別融資(大型店対策資金)の新設をはじめ、各種融資制度を大幅に改善。融資枠は11億円(50年度)から74億円(57年度)と7倍に
②農村総合整備モデル事業をはじめ、農村の生産基盤や生活環境の整備を推進し、野菜安定供給事業を実施した。また、栽培漁業を一層進め、水産業の振興を図った。

<市民サービス>

①8連絡所を改築、1カ所を改築中
②木戸コミュニティセンターを建設、北部総合コミュニティセンター(仮称)は整備に着手
③自治会の集会所建設助成90戸
④消費者保護条例の創定
⑤市政懇談会を153回実施、延べ8,786人が参加
⑥市報にいがたを週刊化

<教育>

①小・中学校の新設15校、増改築延べ約50校
②市立高志高校、明鏡高校の新設
③市立養護学校を開設し、新校舎の建設に着手
④私立幼稚園、私立高校の父兄負担の軽減
⑤青少年三川自然の森を建設

<文化>

①地区公民館6カ所と青山公民館を建設し各種講座を充実、また地区図書室6カ所を開設
②音楽文化会館を建設
③美術館の建設計画に着手 ④石庫を復原

<スポーツ>

①運動広場7カ所建設、ナイター設備を7カ所に設置
②鳥屋野総合体育館を建設
③学校開放を完全実施、年間延べ40万人が利用 ④西海岸プールの観覧席を建設
⑤早起き野球大会を全国一の大会に育成

ありがとう川上さん

～「市民が市の主人公」高らかにうたう～

人間都市の実現に全力を投入

「人間を大切にする」が根底に

「市民が市の主人公」、そして「市民参加」の市政を掲げ、自ら市民の中に飛び込んで奮闘された川上市長が病いのため、来年五月一日の任期を待たずさる十二月十四日辞任されました。

五十年四月、「人間都市づくり」を高らかにうたい当選した川上さんは、市民生活優先を基本姿勢に、①生活環境の整備②福祉の充実③市民の健康と安全確保④教育・文化・スポーツの振興⑤産業振興⑥市民サービスの向上の六本の柱を重点施策に打ち出しました。

「早く走り過ぎたかな」(川上さんのさよなら記者会見)というとおり、昼も夜も休日も返上して、文字どおり全力投球で市政の運営に当たってきました。

七年八カ月の間に、公園や道路舗装、下水道、住宅、保育園など私たちを取り巻く生活環境は飛躍的に改善され、高速交通時代に即応した、都市基盤の整備も着々と進められてきました。また、その目は中心部から周辺部にも注がれ、各地区に活動の中心となる地区センター的なものが続々と建設されました。

川上市政の根底には、川上さんの「人間を大切にする」という思想が脈々と流れ、誓実に実現へと向かっていました。

どうも、ご苦労様でした。そして、ありがとう、川上さん。写真と年表で川上市政を振り返ってみました。(かこみは川上さんのひと言から)

市民生活優先が施策の基本に

初登庁

就任あいさつ

市民生活優先の原則にたち、この新潟市が「人間都市」と呼ぶにふさわしい内容をもつよう市政を展開していきたいこと、そして市民が市の主人公であり、したがってみなさんの「市政参加」をめざす体制づくりをすること—を訴えてきました。

—市報にいがた50年5月15日号—

私、去る九日に辞任届を提出、同十四日市議会で承認、さらにその際まことに光栄のことですが「感謝決議」までして頂きほんとうにありがたく思います。この際八年近くの在任期間私に寄せられた市民のみなさんのご支援に心から感謝いたします。

私が市長に就任したのが昭和五十年五月、この時期は石油ショックの混乱期で、地方財政も大きな試練にたたされましたが、市民の協力によってこれをのり越え、以降慢性的な地方財源不足と闘いながらできるだけ市民要求を実現し、さらには高速交通時代を迎えその対応をすすめ、あるいは対岸諸国との交流を通して国際都市化への道を歩いたところです。

市民参加

私は市民参加ということで市民の中にとび込んでいった。これによって市長が市民と同じフロアにいるという意識が市民の中に生まれたのではないかと思う。これが市政を身近に感じ、身近に発言できると市民が考えてくれるようになったのではないか。

—12月2日のさよなら記者会見で—

市政懇談会

市民の生の声を聴こうと、地域別、界層別懇談会を153回実施、延べ8,700人余りの市民が参加した。

八年間のご支援ありがとうございました

川上と八郎

この八年近くの間、みなさんの協力によっていろいろの仕事ができたと思います。私はその中で市民の生活、その周辺、さらにいまま行政の手のびていなかった地区への対応が相当程度確保できたのではないかと思っています。

しかしまだまだやらねばならないことが山積しています。どしどし意見を出して、わがふるさと新潟をさらに住みいいものにしてください。私、当面は健康回復を第一にします。

いままで市民各位から寄せられたご好意、ご支援に対し重ねてお礼を申し上げ辞任のあいさつとします。

みなさまのご健勝を祈ります。

シビル・ミニマムについて

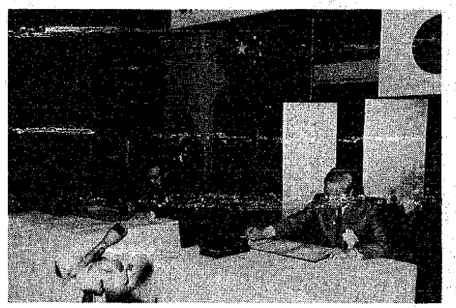
市民が何を求め、一方、市も何がやれるかを提示して市民も納得する。そういった手法をこれまでの政治はやってこなかった。陳情を受けて力のある人のいうことだけを聞いてきた政治はダメだ。シビルミニマムの発想は大切でこれがどう育つか十分見てゆきたい。

—さよなら記者会見で—

赤い羽の街頭募金

健康で文化的な最低限度の生活を営む上に必要な公共サービスや都市施設などの種類や水準を、市民の生活実感をふまえて策定した。

飛躍的に改善された生活環境



ハルビン市と友好都市締結

すくすく育て子供たち

ひと山を買う話

アスファルト道路とコンクリートの建て物、そして誰でも考えている新潟の公園と緑の少なさ、こんなな中で育つ新潟の子どもたちに、豊かな自然をプレゼントしたい。一年に一回開かれる小・中学校体育大会の、短時間の開会式でもうすぐくまってしまう子どもたちに、もっとたくましく育って欲しい。私はこんな願いを持っていた。市役所の応接室に、新潟市の大きな地図が掲げられていて、私はいつもそれを見ている。ある時フト思った。「新潟市の区域にとらわれることはないじゃないか、市の外に出てみよう」と。「青少年自然の森」(私は最初"ひと山"と呼んでいた)の構想は、ここから始まった。 —"ななかまどの実、から—

市民参加を全面に

市政懇談会

市民の生の声を聴こうと、地域別、界層別懇談会を153回実施、延べ8,786人が参加した。

「ガンバレ新工」甲子園で声援

私の好きな言葉に「右に行こうか左に行こうか迷った時に、どちらが難しい道であるか、その難しい道を選べ」があります。「難しい道」というのは、良心に忠実な生き方です。自分に正直な生き方です。これはほんとうに難しいことです。いま君たちに必要なことは、強い身体と心、そして基礎学習です。

「だるま」たちの豊かな未来、万歳!!

—東山の下小学校六年三組卒業記念文集、53年2月4日—

「だるま」たちの未来万歳!!

障害者用住宅をみる川上さん

国際障害者年は終わったが

この世の中は、男がいて女がいて子どもがいる。そして障害をもつ人、もたない人がいる、障害者は特別な存在ではない、これが世の中であって、お互いにその人間性を認め尊重し合う。私はそこから障害者年の十年の行動計画がはじまると思っている。

—市報にいがた57年2月7日号—

郵便局からおしらせ

「年賀はがき」二十八日までに投函されたものは、おおむね元旦に配達できます。お早めにお出し下さい。

新潟分局東京都区・長野市間が小包郵便物の翌日配達区域になりました。ご利用下さい。

妊婦相談

持参品 妊娠届出書、健康保険証、印鑑、本人名義の銀行預金通帳(国保加入者は不要)

月日	会場	時間
1・5,19,26	西保健所	午後1時〜2時半
1・21	西地区保健センター	午後1時〜2時
1・12	坂井輪地区保健センター	
1・10,17,24	東保健所	午後1時〜2時半
1・18	北地区保健センター	午後1時〜2時
1・26	石山地区保健センター	
1・11	鳥屋野地区保健センター	

離乳食講習会

日時 1月5日午後1時〜3時半
会場 東保健所
対象 生後4カ月に達した赤ちゃんをお持ちのお母さん
持参品 母子手帳

幼児のむし歯予防にフッ素塗布を

対象 1歳半児〜4歳未満児
持参品 母子手帳、タオル、料金500円
申し込み 電話で会場へ(予約制)

月日	会場	時間	定員
1・13,20	西保健所	午前9時〜10時半	各30人
1・6	西地区保健センター		
1・27	坂井輪地区保健センター		
1・10,17,24	東保健所	午前9時半〜10時半	各40人
1・5	北地区保健センター		
1・11	鳥屋野地区保健センター		
1・26	石山地区保健センター		

遺伝相談

日時 1月6、27日午後1時〜2時半
会場 西保健所 **定員** 1回3人
相談担当者 新潟大学医師
申し込み 電話で西保健所へ

3歳児検診

対象 54年7月生まれ
受付時間 午後1時〜2時
持参品 母子手帳、尿(容器は東・西保健所、各地区保健センター、市民課0番窓口、各地区事務所・連絡所に用意してありますので、あらかじめ取りにおいで下さい)

〈西保健所会場〉

月日	対象校区
1・13	小針、浜浦、白山、鏡潟、大畑、豊照、濤
1・20	青山、有明台、関屋、礎、新潟、入舟、栄、東青山

※1月20日は手話奉仕員がいますので、校区にかかわらずおいで下さい。

〈西地区保健センター会場〉

月日	対象校区
1・6	内野、木山、笠木、小瀬、赤塚、西内野

〈坂井輪地区保健センター会場〉

月日	対象校区
1・27	坂井東、坂井輪、新通、五十嵐、真砂

〈東保健所会場〉

月日	対象校区
1・11	山の下、桃山、東山の下
1・19	竹尾、木戸、牡丹山、大形
1・25	万代、南万代、長嶺、沼垂、曽野木、酒屋、東曽野木、割野、笹口

〈石山地区保健センター会場〉

月日	対象校区
1・7	中野山、南中野山、山潟、東中野山、丸山、大潟、江南、桜が丘

〈鳥屋野地区保健センター会場〉

月日	対象校区
1・21	上所、上山、女池、鳥屋野

1歳半児検診

対象 56年6月生まれ
受付時間 午後1時〜2時
持参品 母子手帳

〈西保健所会場〉

月日	対象校区
1・14	小針、浜浦、白山、鏡潟、大畑、豊照、濤
1・28	青山、有明台、関屋、礎、新潟、入舟、栄、東青山

〈西地区保健センター会場〉

月日	対象校区
1・18	内野、木山、笠木、小瀬、赤塚、西内野

〈坂井輪地区保健センター会場〉

月日	対象校区
1・10	坂井輪、新通、坂井東
1・24	五十嵐、真砂

〈石山地区保健センター会場〉

月日	対象校区
1・18	中野山、東中野山、南中野山、山潟、大潟、桜が丘、江南、丸山

〈東保健所会場〉

※1月13日は手話奉仕員がいますので校区にかかわらずおいで下さい。

月日	対象校区
1・13	山の下、桃山、東山の下、下山、万代、南万代、長嶺、沼垂
1・20	竹尾、木戸、牡丹山、曽野木、東曽野木
1・27	大形、酒屋、割野、笹口

〈北地区保健センター会場〉

※56年5・6月生まれが対象です。

月日	対象校区
1・5	松浜、濁川、南浜、太夫浜、太郎代

〈鳥屋野地区保健センター会場〉

月日	対象校区
1・6	上所、女池、上山、鳥屋野

育児相談

日時 1月10日午後1時〜3時
会場 鳥屋野地区保健センター
持参品 母子手帳

股関節検診

対象 57年9月生まれ
受付時間 午後1時〜2時
持参品 母子手帳、料金920円、おむつ、ミルク

〈東保健所会場〉

月日	対象校区
1・12	山の下、桃山、下山、東山の下、笹口、上所、女池、上山、鳥屋野、曽野木、東曽野木、酒屋、割野
1・14	万代、南万代、長嶺、沼垂、竹尾、木戸、牡丹山、中野山、東中野山、南中野山、山潟、江南、桜が丘、大形、松浜、濁川、南浜、太夫浜、太郎代、丸山、大潟

〈西保健所会場〉

月日	対象校区
1・11	五十嵐、真砂、坂井輪、坂井東、新通、有明台、笠木、小瀬、内野、西内野
1・25	小針、青山、東青山、浜浦、関屋、新潟、礎、大畑、白山、鏡潟、濤、栄、入舟、豊照、木山、赤塚

保健所・保健センター電話案内

東保健所	☎41−4111
西保健所	☎66−5171
石山地区保健センター	☎86−4450
鳥屋野地区保健センター	☎85−2373
北地区保健センター	☎59−7332
西地区保健センター	☎62−3405
坂井輪地区保健センター	☎60−3255

休日急患診療

診療日 日曜日、祝日、祝日代休日、1月1日〜3日 **持参品** 健康保険証

	休日急患診療センター	休日歯科診療センター
科目	内科、小児科	歯科
時間	午前9時〜午後10時半	午前10時〜午後5時
所在地	白山浦2−180−5 ☎31−4135	堀の内337 ☎83−3030